

# わんぱくうさぎっこ

H25. 6. 28

園庭にふり注ぐ日差しがまぶしくなってきました。そんな中でもうさぎ組さんは元気いっぱい外を駆け回り、石少場あそびやだんご虫探しをしています。うさぎ組になつてから3か月、日々の様子は連絡帳でもお伝えしていますが、クラス便りでは全体での姿や保育のわらい、日々感じる事をお伝えしていこうと思います。

## うさぎ組さんの

## 4~6月の姿

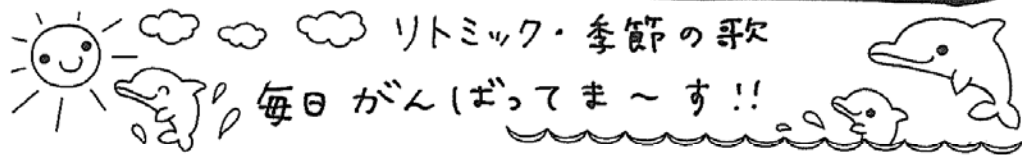
4月になり、新しいお友だちも加わって、りす組さんの時とはまた違った雰囲気の中スタートしました。

まだ園生活に慣れない子、新しい部屋やトイレに興味津々で走り回ったり、部屋の外へとび出す子など様々でした。また自我の芽生えからなかなかな先生の言いが聞けず、約束事が守れないことや、友だちに対し自分の思いが失立って、たたいたりつねたりということが日常茶飯事です。バカという言葉もでてくるようになり、聞いていて気持ちのいい言葉ではありませんので、その者程度声をかけています。今は家庭でもとって手がかかって大変...というのが本音ではないでしょうか。でもこれが“2歳児”の姿です。どうぞお家でも温かく見守ってあげて下さい。そしていっぱいふれ合って大好きだよという気持ちをいっぱい伝えてあげて下さい。すると自然と落ちついてきます。“自己肯定感”を今の時期から大切に育ててあげて下さい。私達も日々反省と勉強の日々です。お子様にとってよりよい毎日になるよう、一緒に協力し合っていければと思います。



今は何でも自分でしたくて、先生が手伝おうものなら怒ったり、機嫌を損ねてしまうこともしばしば…。また自立を促す為にも荷物の管理を少しずつ自分で出来るように進めています。

そこで今一度持ち物を見直して頂き、子どもが扱いやすい物か、自分で着たり使ったりできるかを吟味して下さい。また、小さいものでも記名をお願いします。朝と夕の荷物整理は今までもしてきましたが、今後は着替えも自分で進めていますので、今までのようにたたんだ状態では返ってこないかもしれません。ご理解いただくと幸いです。



毎朝、活動の前にリトミックと歌を歌っています。

リトミックは豊かな表現力を育て、体の色々な部分の使い方を覚えます。今はまだ重か物になつてジャンプしたり、ポーズをとって遊んでいる段階ですが、徐々に体の使い方を意識したものにしていこうと思っています。

お歌もよく覚え、とっても上手に歌ってくれています。

## 7~9月のわらい

- ・自ら進んで排泄しようとしたり、着替えや身の回りのものの管理をしようとする。
- ・お友達存在を認め、相手の気持ちを矢のついでに伝えたりする中で集団の中の一員であることを意識する。
- ・苦手なものも食べようとする気持ちを持つ。

